

秋





ワレモコウ 吾亦紅

科名:バラ科

花期:9月～10月

山野の日あたりのよい草地に生える多年草。茎は高さ 70～100 cmになる。枝先に暗紅色の小さな花が多数集まって1～2 cmの花穂をつけ、上から下へ咲きすすむ。花には花弁がない。



ノコンギク 野紺菊

科名:キク科

花期:8月～11月

山野にごく普通に生える多年草。よく枝分かれして高さ 50～100 cmになる。頭花は径 2.5 cmほどになり、外側を淡紫色の舌状花がとりまき、中央には黄色の筒状花が集まる。



ナンバンギセル 南蛮煙管

科名:ハマウツボ科

花期:8月～9月

ススキなどのイネ科の根に寄生する1年草。茎はほとんど地上に出ず10～20 cmのパイプ状の花柄を出し、先端に淡い紫紅色の花を咲かせる。名前はこの姿が南蛮人が使うパイプに似ていることに由来する。



アキカラマツ 秋唐松

科名:キンボウゲ科

花期:7月～10月

山野や草原の日あたりのよいところに生育する多年草。高さ 50～150cm になり上部はよく枝分かれする。茎の先に円錐花序を出し、淡黄白色の小さい花を多数つける。



ミズヒキ 水引

科名:タデ科

花期:8月～10月

山野の林のふちなどに多い多年草。高さ 40～80cmになる。茎の上部に、小さな花をまばらにつける。花を上から見ると赤く、下から見ると白く見えるところから、紅白の水引に例えて名付けられた。



キンミズヒキ 金水引

科名:バラ科

花期:8月～10月

山野の道ばたや草地に生える多年草。茎や葉に毛が多く、葉は 5～9 枚の小葉からなり、茎は高さ 30～80 cmになる。茎の先に細い花穂を数個出し、径 1 cmほどの黄色い花を多数つける。



ヤブタバコ 藪煙草

科名:キク科

花期:9月～10月

人家近くの藪や林などに生える1～2年草。高さ 50～100cm。先端付近の茎から水平方向に枝を出して、葉のつけ根に黄色い花を下向きにつける。



コヤブタバコ 小藪煙草

科名:キク科

花期:8月～9月

山野の林縁や道ばたなどで見られる2年草。高さ 50～80 cmになり、茎は太くよく枝分れして、その先端に径 1.5 cmほどの緑白色の頭花を下向きに1個つける。頭花の基部に2～5 cmの細い苞葉が反りかえって多数つく。



ガンクビソウ 雁首草

科名:キク科

花期:8月～9月

山地の木陰に生える多年草。高さ 25～50 cmになる。茎の上部に径 6～8 mmの黄色い頭花を横向き又は下向きにつける。頭花が基部で曲がって下を向く姿がキセルの雁首に似ているのが名前の由来。



ツルボ 蔓穂

科名:キジカケシ科

花期:8月～9月

山野の日あたりのよい草地に生える多年草。群生することも多い。葉の間から20～40cmの花茎を出し、その先端に4～7cmの総状花序をつけ、淡紫色の花を数多くつける。



ススキ 薄、芒

科名:イネ科

花期:9月～10月

山野にごく普通に生える大型の多年草。秋の七草の一つ。高さ1～1.5mになる。茎の先端に長さ20～30cmの大きな花穂をつける。茎は多数束になって大きな株をつくり群生する。



ヌスビトハギ 盗人萩

科名:マメ科

花期:7月～10月

野原や道ばたなどに生える多年草。高さ60～120cm。葉腋から花序を出し、長さ6～9mmの淡紅色の蝶形花をまばらにつける。果実は衣服などに付着して運ばれ繁殖する。



アキノゲシ 秋の野芥子

科名:キク科

花期:8月～10月

山野の日あたりのよいところに生える高さ 1.5～2mになる大型の1～2年草。茎の上部に淡黄色の頭花を円錐状に数多くつける。頭花は 2cmほどの舌状花だけでできている。



ノハラアザミ 野原薊

科名:キク科

花期:8月～11月

草地や林のふちなどに生える多年草。高さ 50～100cm。枝先に紅紫色の頭花を上向きにつける。葉は中裂して棘がある。花期にも根生葉が残る。



トネアザミ 利根薊

科名:キク科

花期:9月～11月

ナンプアザミの変種で、関東地方の山地にごく普通に見られる多年草。高さ 1～2mと大きい。頭花は紅紫色で横向きに咲くのが特徴。葉には太くて長い棘がある。別名タイアザミ。



イヌタデ 犬蓼

科名:タデ科

花期:7月～10月

野原や道ばた、畑、空地などでごく普通に見られる1年草。茎は高さ20～50cmになる。枝先に2～5cmの花穂を出し、紅紫色の小さな花を密につける。

別名アカマンマ。



オトコエシ 男郎花

科名:オミナエシ科

花期:8月～9月

山野の草地や林の中の日あたりのよいところに多い多年草。高さは1mほどになる。花序は枝分かれして白い小さな花を多数つける。黄色のオミナエシ(女郎花)に比べて茎も太く男性的。



シラヤマギク 白山菊

科名:キク科

花期:8月～10月

山地や丘陵などのやや乾いたところに生える多年草。高さ1～1.5mになる。頭花は径2cmほどで舌状花の数は少なく中心の筒状花は黄色。春の若苗はヨメナに対してムコナとよんで食用になる。



メドハギ 目処萩

科名: マメ科

花期: 9月

日あたりのよい草地や道ばた、河原などに生える多年草。高さ50～100 cmになる。葉は1～2.5 cmと小さく、茎や枝を覆いつくす。葉のつけ根に長さ7mmの淡黄色の花を2～4個ずつつける。



ネコハギ 猫萩

科名: マメ科

花期: 9月

日あたりのよい、草地や道ばたなどの乾いたところに生える多年草。茎は根もとで枝分かれして、地面をはって長くのびる。葉のつけ根に7～8 mmの白色蝶形花を3～5個ずつつける。名前の由来は全体に軟毛が多いことから。



ナンテンハギ 南天萩

科名: マメ科

花期: 9月～10月

山野の日あたりのよい草地に生える多年草。葉のつけ根に総状花序を出し、紅紫色の1.5cmほどの蝶形花を多数つける。別名フタバハギ。



キツネノマゴ 狐の孫

科名:キツネノマゴ科

花期:8月～10月

野原や道ばたなどにごく普通に見られる1年草。茎は角の鋭い四角形で高さは10～40cm。枝先に1～3cmの穂状花序を出し、淡紫色の小さな唇状花をつける。



ヤブマメ 藪豆

科名:マメ科

花期:9月～10月

林のふちなどの日あたりのよいところに生えるつる性の1年草。茎は細く長く伸び、毛が密に生える。葉のつけ根に長さ1.5～2cmの淡紫色の蝶形花をつける。秋には閉鎖花を地中にもつける。



ノダケ 野竹

科名:セリ科

花期:9月～10月

山野にふつうに生える多年草。高さは80～150cmになる。枝先に暗紫色の小さな花がびっしり集まった複散形花序を出す。果実にはカレーのような香りがある。



オケラ 朮

科名:キク科

花期:9月～10月

日あたりのよい乾いた草地や林のふちになどに生える多年草。高さ 30～60cmになる。枝先に1.5～2cmの白色の頭花をつける。若芽のうちは柔らかく食用にされる。昔ウケラといわれ万葉集にも詠われている。



アキノキリンソウ

秋の麒麟草

科名:キク科

花期:9月～10月

山地や丘陵の日あたりのよいところに生える多年草。高さ30～80cmになる。茎の上部に黄色い頭花を総状に多数つける。近年減少している。



リンドウ 竜胆

科名:リンドウ科

花期:10月～11月

山野に生える多年草。高さ 30～80cmになる。茎の先や上部の葉腋に 4～5cmの青紫色の鐘形の美しい花をつける。花は晴れた暖かい日に開く。日本の秋を代表する花のひとつ。